

教員名	水口 啓吾 (Keigo MINAKUCHI)
専門分野	心理学 (特に、 <u>発達心理学</u> <u>認知心理学</u> <u>臨床心理学</u> が専門) ※ 詳細な情報は HP ( <a href="https://researchmap.jp/k-5">https://researchmap.jp/k-5</a> ) にてご確認ください。
担当授業	●発達と学習 ●子どもの心理学的理解 (オムニバス) ●教育心理学演習 (オムニバス)
ゼミ受け入れの条件	水口ゼミを希望する場合には、以下の授業 (選択科目) を <u>必ず受講</u> してください。 ●子どもの心理学的理解 ●教育心理学演習 ※ 心理学研究には様々な研究手法が存在します。卒業研究において、どのような分析手法を用いるかにもよりますが、原則、研究手法 (心理統計) については自習をしていただくことは必須です (心理統計の知識、分析ソフトの利用方法 etc.)。 ※ 本格的な心理学研究の実施・心理学論文の作成を目指しますので、かなりの時間と労力を卒業研究に費やしていただきます (ゼミは 3 年前学期から始めます)。
受け入れ人数	3 名
ゼミのスタイル	1. ゼミは、大学院生、学部生 (4 年生、3 年生) の合同ゼミのスタイルで行います。 2. ゼミ生は、月 1 回は必ず発表 (先行論文発表、研究構想発表) をしてもらいます。 3. ゼミでは、必ず他のゼミ生の発表に対して発言してもらいます。 4. 長期休暇等を利用して、他大学との合同ゼミや合宿を行う予定です。 5. <u>ゼミ生に求めるレベル (要求水準) は高い</u> ので、その上で希望をご検討ください。
面談の方法	事前に下記メールアドレスまで、面談希望のご連絡をください。 その後、メールにて具体的な面談日時をご相談させてください。 連絡先: minakuchi.keigo.vt@ehime-u.ac.jp 研究室: 教育学部本館 3 階 303 部屋
メッセージ	卒業研究は、皆さんの力だけでも、教員の力だけでも成立しません。教員、ゼミメンバー、そして皆さん自身が協力し合うことで、はじめて完成されていくものだと思います。主体的に卒業研究に取り組むことは勿論ですが、それだけではなく、『教員や同じゼミメンバーからの声に真摯に耳を傾けながら、同時に他のゼミメンバーにも意見を述べて助け合っていく』、このような協同姿勢をゼミでの活動を通して身に付けてもらいたいと思っています。このような環境が当たり前になれるように、水口ゼミと一緒に育てていきたい学生さんをお待ちしています。 少しでも気になった方や詳しく話を聞いてみたいという方は、ご連絡をお願いします!